

(証券コード : 6594)
<http://www.nidec.com>

2018年3月期 第1四半期

決算説明会



Nidec
All for dreams

日本電産株式会社

2017年7月26日

－注意事項－

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。これらの要素やリスクについては当社の継続開示及び適時開示等の記載をご覧ください。

表紙の写真は、2017年7月に買収したLGBエレクトロポンペ社のプール用ポンプ及び高速ポンプです。

(百万円)	16年度 第1四半期	17年度 第1四半期	前年比	17年度 通期見込
売上高	276,206	343,091	+24.2%	1,375,000
営業利益	31,524	39,022	+23.8%	165,000
営業利益率	11.4%	11.4%	-	12.0%
税引前利益	29,087	36,326	+24.9%	161,000
当期利益	22,028	28,194	+28.0%	127,000
一株利益 (円)	74.27	95.22	+28.2%	428.94
対米ドル為替レート				(<2Q以降想定レート> 米ドル=105円 ユーロ=110円)
平均…	108.14円	111.09円	+2.7%	
期末…	102.91円	112.00円	+8.8%	

為替感応度：1円あたり米ドルは売上高88億円、営業利益11億円、ユーロは売上高17億円、営業利益4億円（全てFY17通期ベース）

- 売上高、営業利益共に前年同期比24%の増収増益となり、四半期ベースで**過去最高を更新**。
- 精密小型モータ、機器装置、電子・光学部品、その他の四半期ベース**営業利益率が、*Vision2020*にて掲げる目標水準（15%以上）をいち早く凌駕**。
- 当期利益は前年同期比28%増益と大幅改善。
- 業績予想を**上方修正**。

■2017年度業績予想を上方修正

<期初予想>

(百万円)	上期予想	通期予想
売上高	625,000	1,350,000
営業利益	75,000	160,000
営業利益率	12.0%	11.9%
税引前利益	74,000	158,000
純利益	58,000	125,000
一株利益 (円)	195.55	421.44
配当金 (円)	45.00	90.00
対米ドル為替レート	105円	105円
対ユーロ為替レート	110円	110円

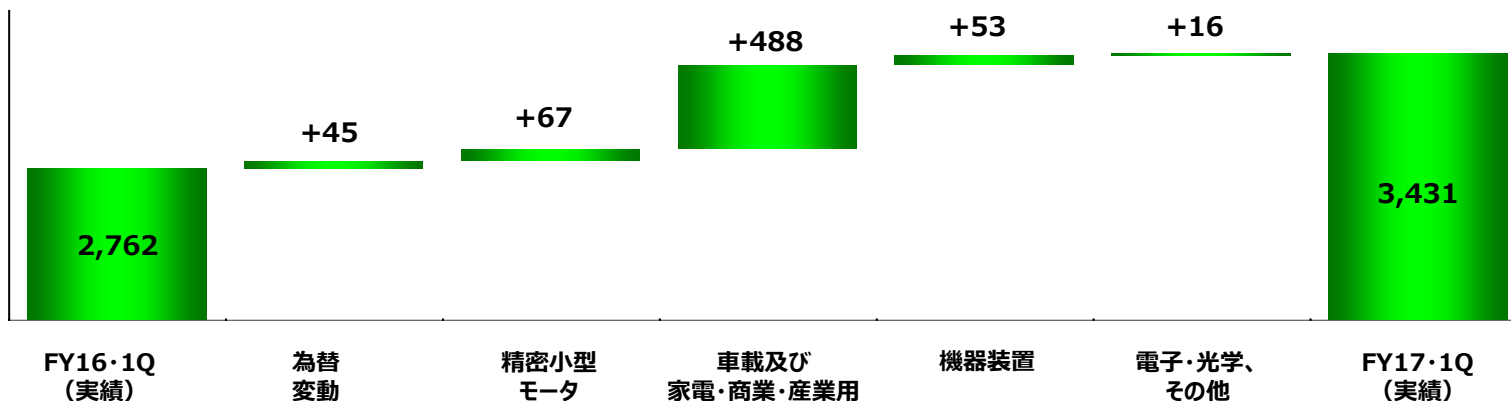
<今回の予想修正>

上期予想	通期予想
650,000	1,375,000
80,000	165,000
12.3%	12.0%
77,000	161,000
60,000	127,000
202.65	428.94
45.00	90.00
105円	105円
110円	110円
(2Q以降想定レート)	(2Q以降想定レート)

■2017年度 1 Q業績の前年同期比増減分析

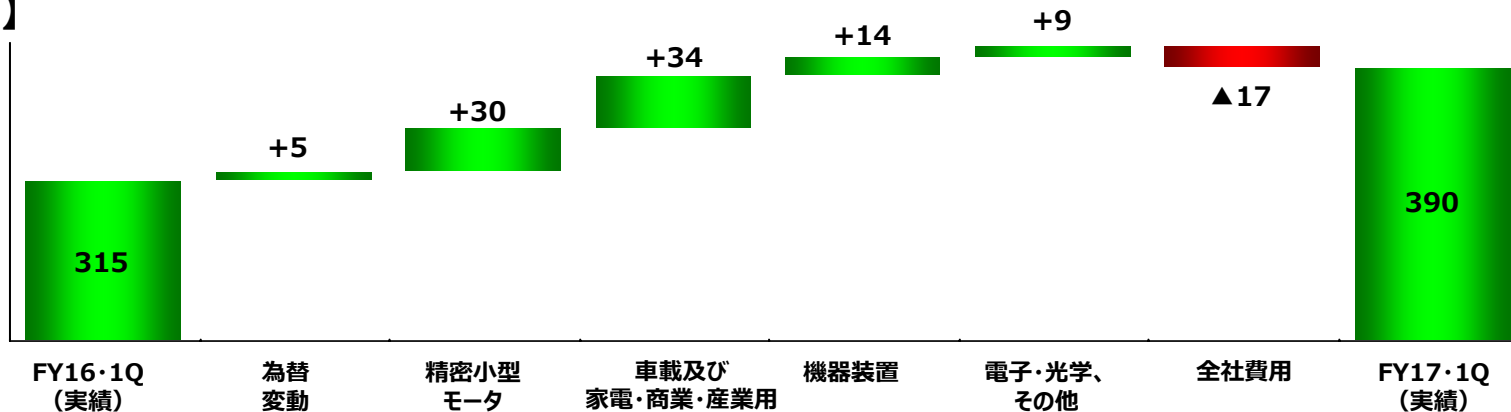
【売上高】

(億円)



【営業利益】

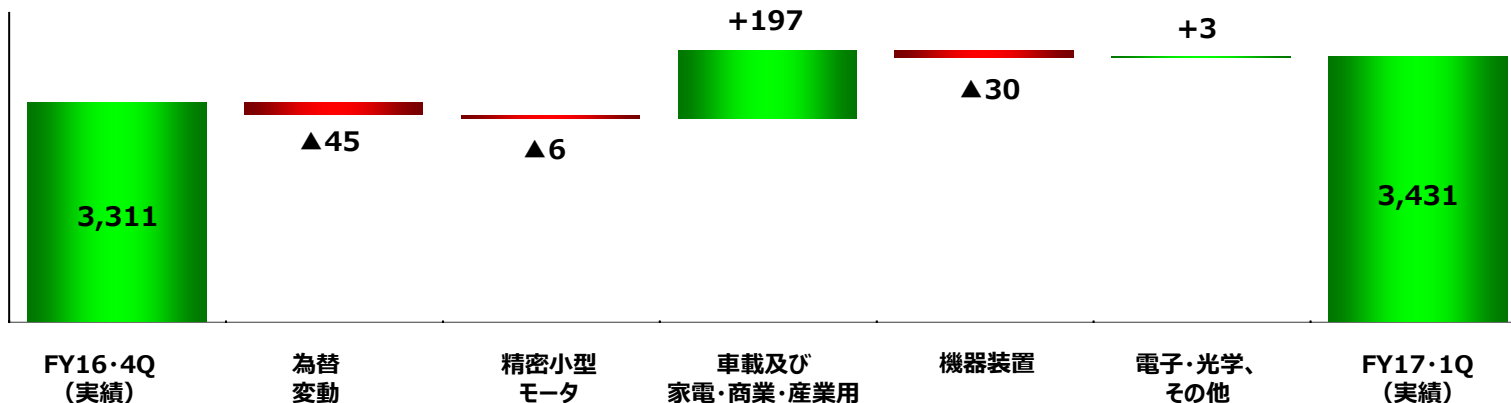
(億円)



2017年度 1 Q業績の直前四半期比増減分析

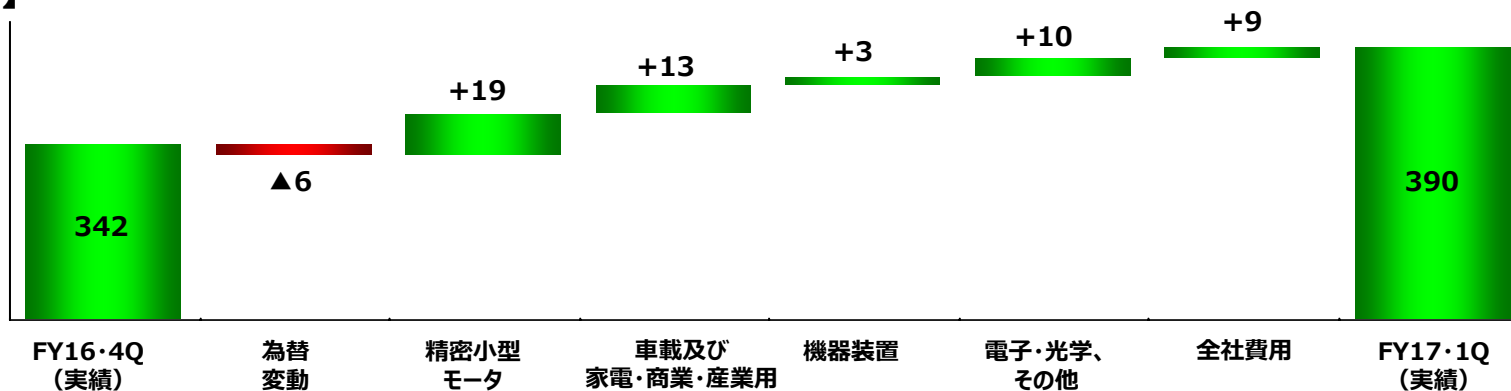
【売上高】

(億円)



【営業利益】

(億円)



中期戰略目標

Vision2020

利益ある高成長の飽くなき追求

- ① 連結売上高目標 2兆円
(新規M&A 約5,000億円を含む)
- ② 内、車載売上高目標 7千億円～1兆円
- ③ 連結営業利益率目標 15%以上
- ④ R O E (株主資本利益率) 18%以上
(株主資本比率60%を前提目標)
- ⑤ グローバル5極経営管理体制の確立

■「6千億円×3本の柱」が軸となる新たな2兆円企業集団へと脱皮

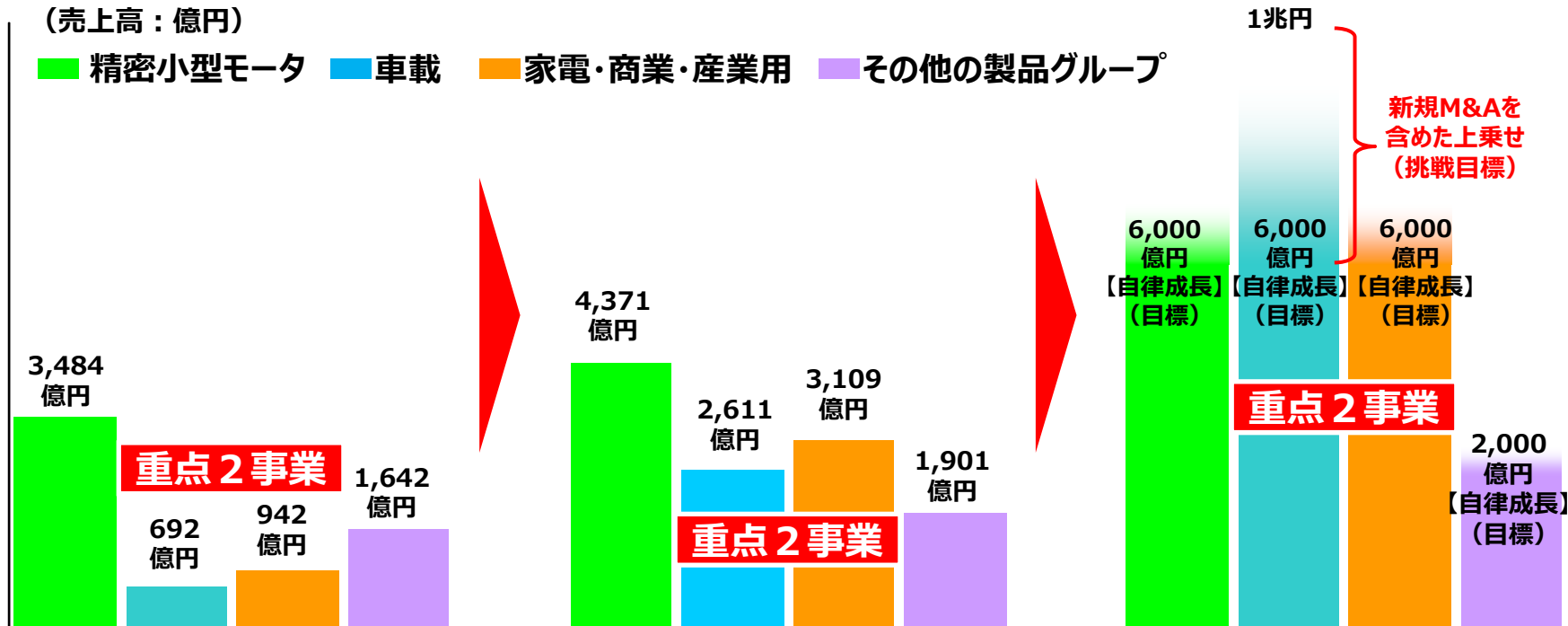
2010年度
売上高：6,760億円

2016年度
売上高：1兆1,993億円

2020年度
売上高：2兆円（目標）

(売上高：億円)

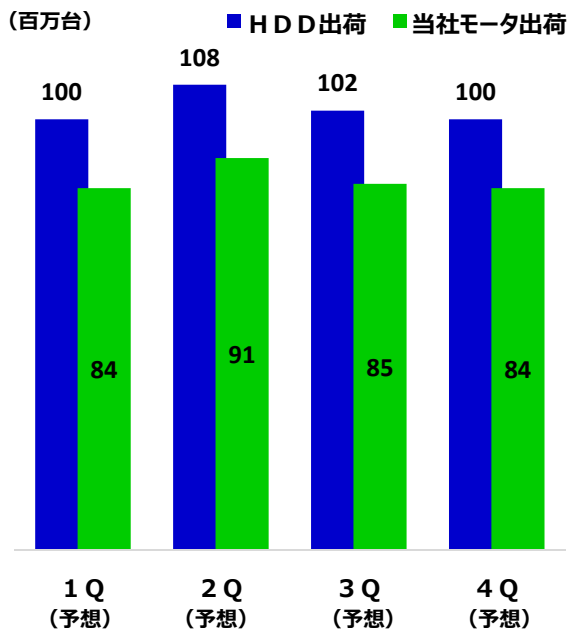
■ 精密小型モータ ■ 車載 ■ 家電・商業・産業用 ■ その他の製品グループ



【直前回のガイダンス】

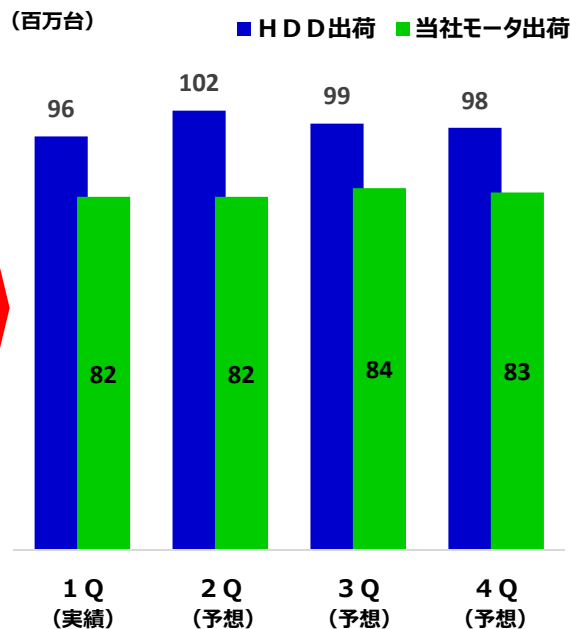
(FY16、4Q決算時)

FY17のHDD市場と当社モータ出荷予想



【今回のガイダンス】

FY17のHDD市場と当社モータ出荷予想



HDD市場の短期見通し を保守的に見直し

(百万台)

FY17 通期合計	直前回の 予想	今回の 予想
HDD市場	410	395
当社モータ	344	331

(各種資料より日本電産推定)

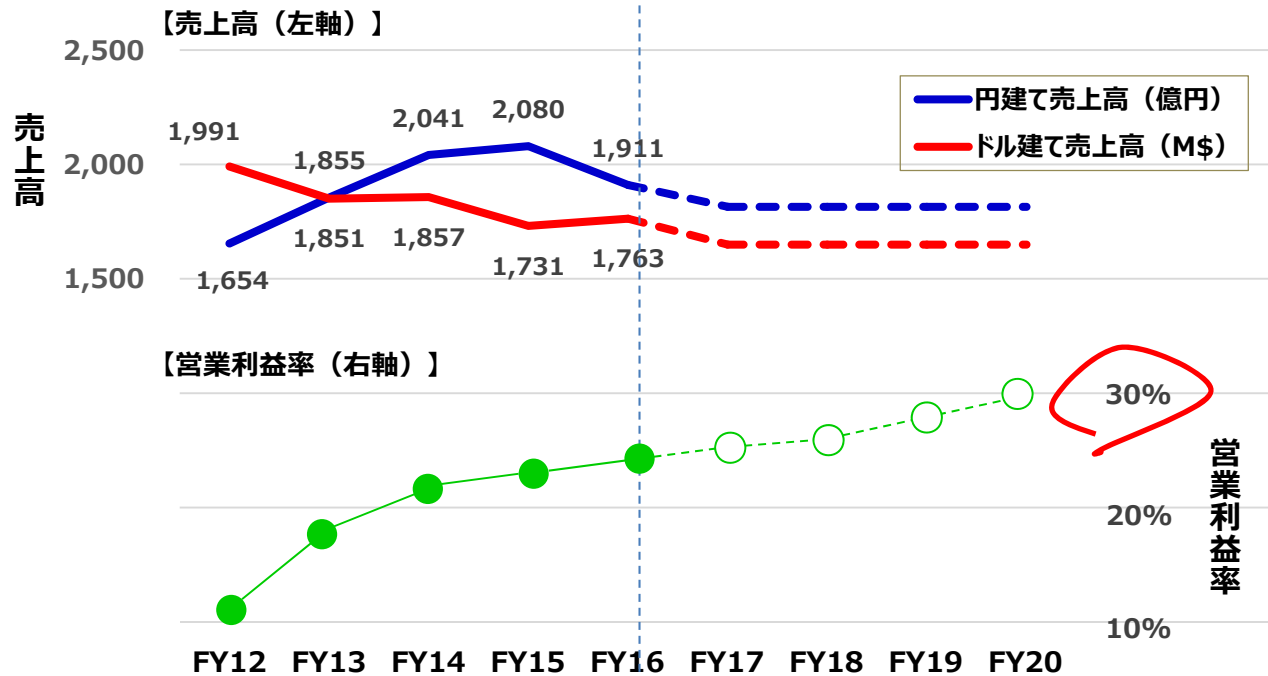
■精密小型モータ：HDDモータの収益改善

- 愚直な原価改善
- ローコストオートメーション(LCA)
- 生産工程の最適化

- ベース内製化の拡大
- 開発業務の海外移転
- 直接労務費半減・生産性倍増



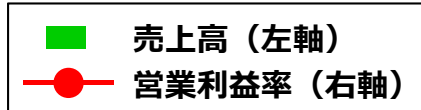
営業利益率30%超
を目指す



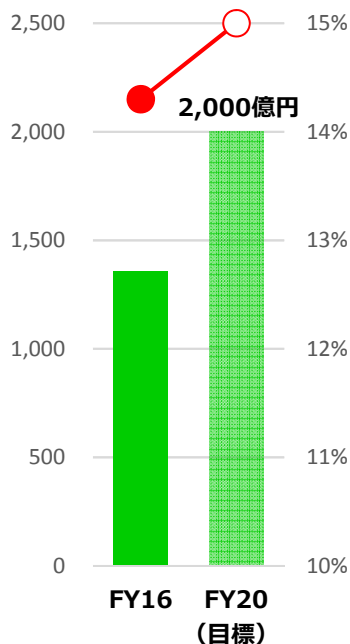
売上高減少トレンド
の中、抜本的固定
構造改革を断行中

■ 子会社群：売上高上昇と利益率改善を同時に狙う

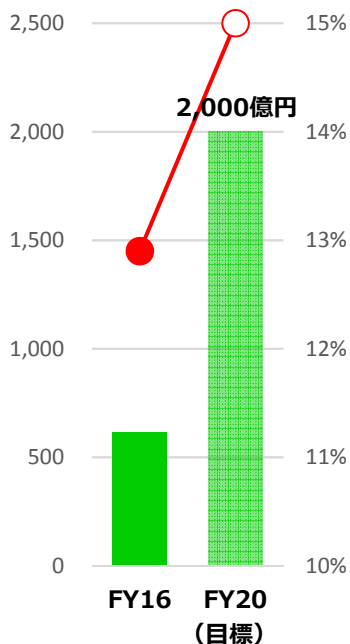
FY20売上高2千億円規模が2社、同1千億円規模が3社に



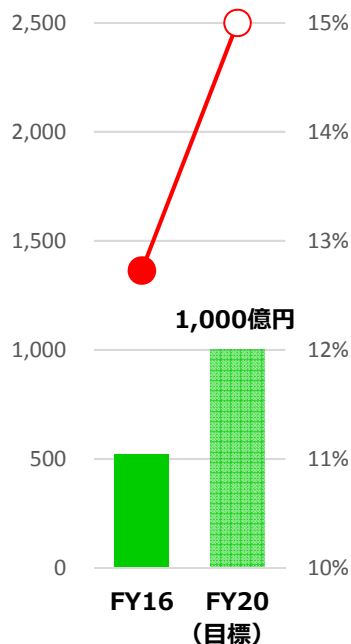
Nidec サンキョー



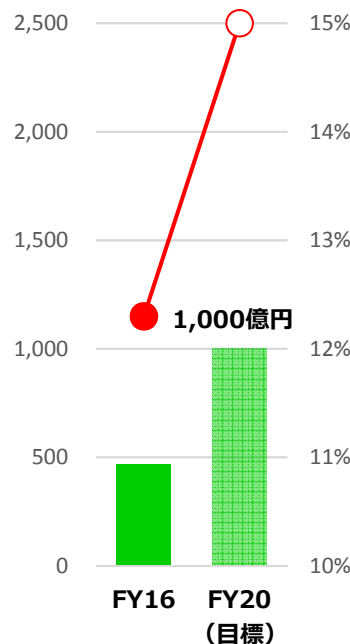
Nidec テクノモータ



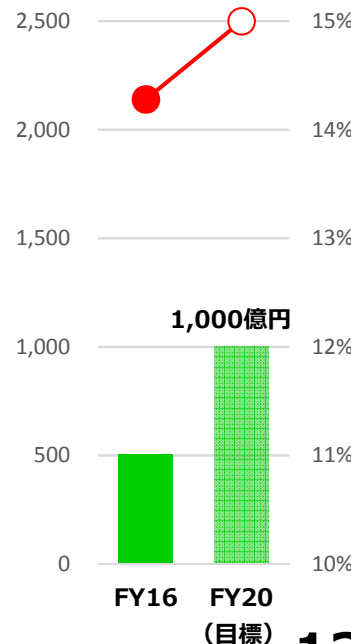
Nidec トーソク



Nidec シンポ

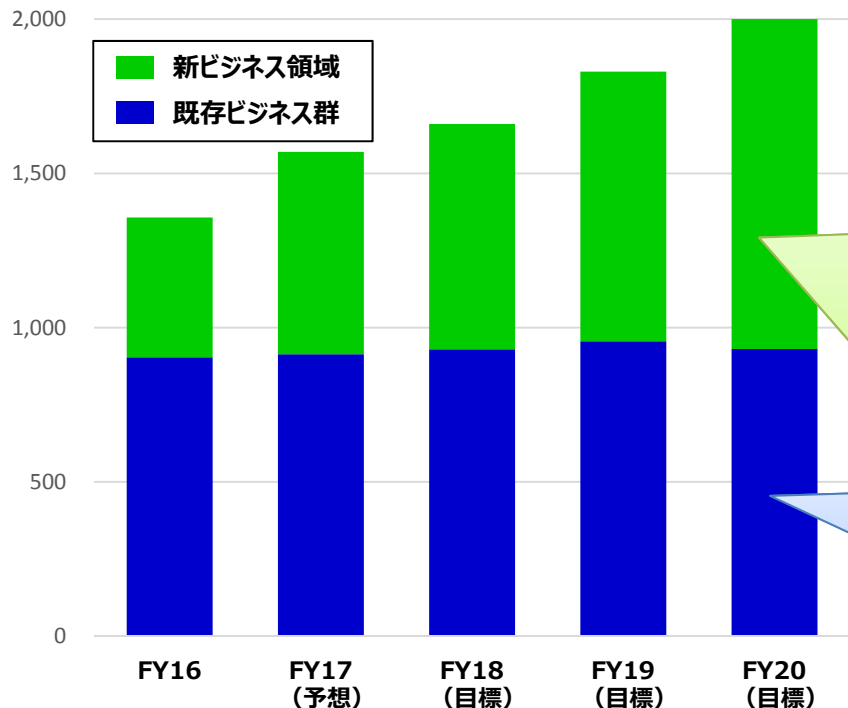


Nidec エレシス



「スリー新（新製品・新市場・新顧客）」活動の愚直な連打により高成長を実現

(億円) Nidec サンキョーの中期売上高目標



3つのテーマ性による新ビジネスが着実に売上成長を加速

自動化

- ・半導体ロボット
- ・協働型ロボット
- ・発行機 (Fintech)



環境対応

- ・省電力/節水関連
- ・省電力/効率循環
- ・環境法規制関連



センシング

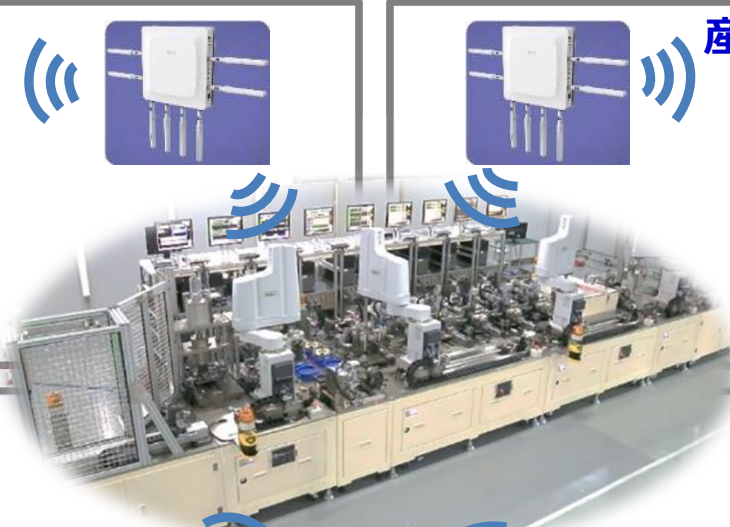
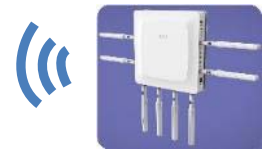
- ・自動運転関連
- ・点検ロボット用途
- ・ドローン用途



既存製品の競争力アップが鍵。市場成長の鈍化による売上高減少に歯止めを掛ける（例：ODD市場、事務機器市場、カードリーダー市場、液晶パネル市場など）

自社工場のスマートファクトリー化を急ピッチで推進中、中長期的には外販も視野

スマートAGV



産業用ロボットモジュール(i611)



ビジョンシステム

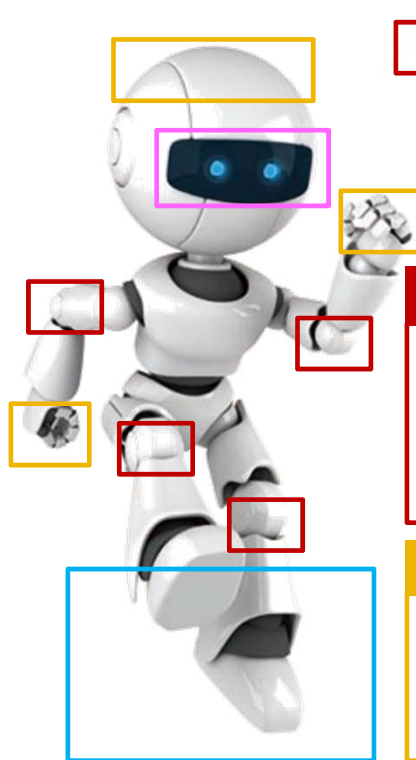
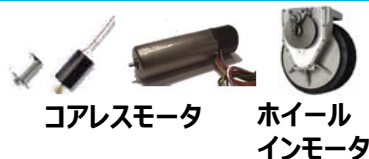


モジュール自動化ライン
(組立・検査のモジュール化)

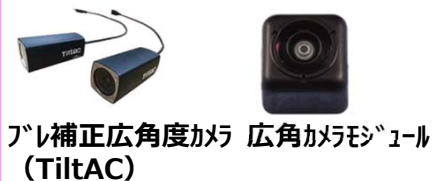


製品ラインナップは益々拡大。ロボットのあらゆる部品で当社製品が活躍！

駆動用モータ



ビジョンセンサ、カメラ



減速機、関節用モータ、ドローン用モータ



触覚デバイス、電子部品



■ M&A:伊LGBエレクトロポンペ社を買収[※]

※2017年7月3日、LGB持分の100%取得完了

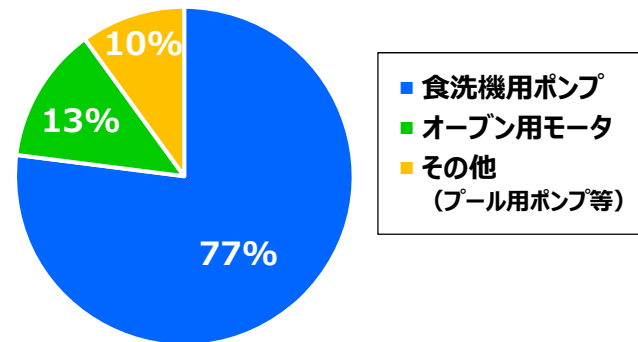


家電・商業・産業用の欧州市場における当社ポジション強化に資する「詰め物」案件

【案件概要】

社名	LGB エレクトロポンペ社 (LGB Elettropompe S.r.l.)
本社所在地	パドヴァ県、イタリア
設立	1991年
事業内容	商業向け食洗機用ポンプ、オーブン用モータの設計・製造・販売
売上高	9.8百万ユーロ (2016年12月期)
シナジー	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上シナジー 新顧客獲得によって欧州商業用家電市場のポジションを更に強化。 ■ 購買シナジー、コスト削減シナジー Nidecの既存サプライチェーン及び生産拠点の活用による購買シナジーやコスト削減シナジーを実現し更なる収益力向上を狙う。

【売上高構成】



【主要な製品】



高速ポンプ



高圧カポン



オーブン用モータ

新たに、北部ハノイ地区へ大規模進出

18年夏の稼働を目指してレイアウトを検討中。

【現時点案】

- エアコン等の家電用モータ生産の更なる拡大
(日本電産テクノモータ)
- ロボット用部品の需要大幅拡大に備える
(日本電産シンボ)



<既に進出>

日本電産

日本電産サンキョー

日本電産セイミツ

日本電産サーボ

日本電産コパル

日本電産トーソク

■ 1997年以來の投資
総額は約800億円

■ 従業員数は約2万人
(グループ合計)

■ 売上高は約1千億円の規模

連結売上高2兆円
体制を見据え、世界
最高水準の省エネ
高性能モータや、
ロボット等高性能機
器用モータ・部品の
需要拡大に先手で
対応

3つの制度（在宅勤務・時差勤務・時間単位年休）導入と女性活躍推進室設置

<働き方革命>

- 高効率労働の追及
- 限られた時間の有効活用

働き方改革委員会

7つの分科会を設け徹底推進中！

1. 英語能力向上分科会
2. マネジメント力向上分科会
3. 人材育成分科会
4. 人事制度分科会
5. システム・IT分科会
6. 効率向上分科会
7. 業務革新分科会

女性活躍推進室

※
FY20女性管理職比率8%達成を目指す！

1. ワークライフバランスではなく、**ワークライフマネジメント**に基軸を設定、女性のキャリア形成に寄与する仕組みと運用を推進。
2. 制度補完、並びに社員の意識改革（男性・女性とも）と風土の醸成を図る。

【3つの制度を導入】

- 在宅勤務（効率的な働き方）
- 時差勤務（効率的な働き方）
- 時間単位年次有給休暇（効率的な休み方）



お問い合わせ先

日本電産株式会社 CFO戦略部
IR室

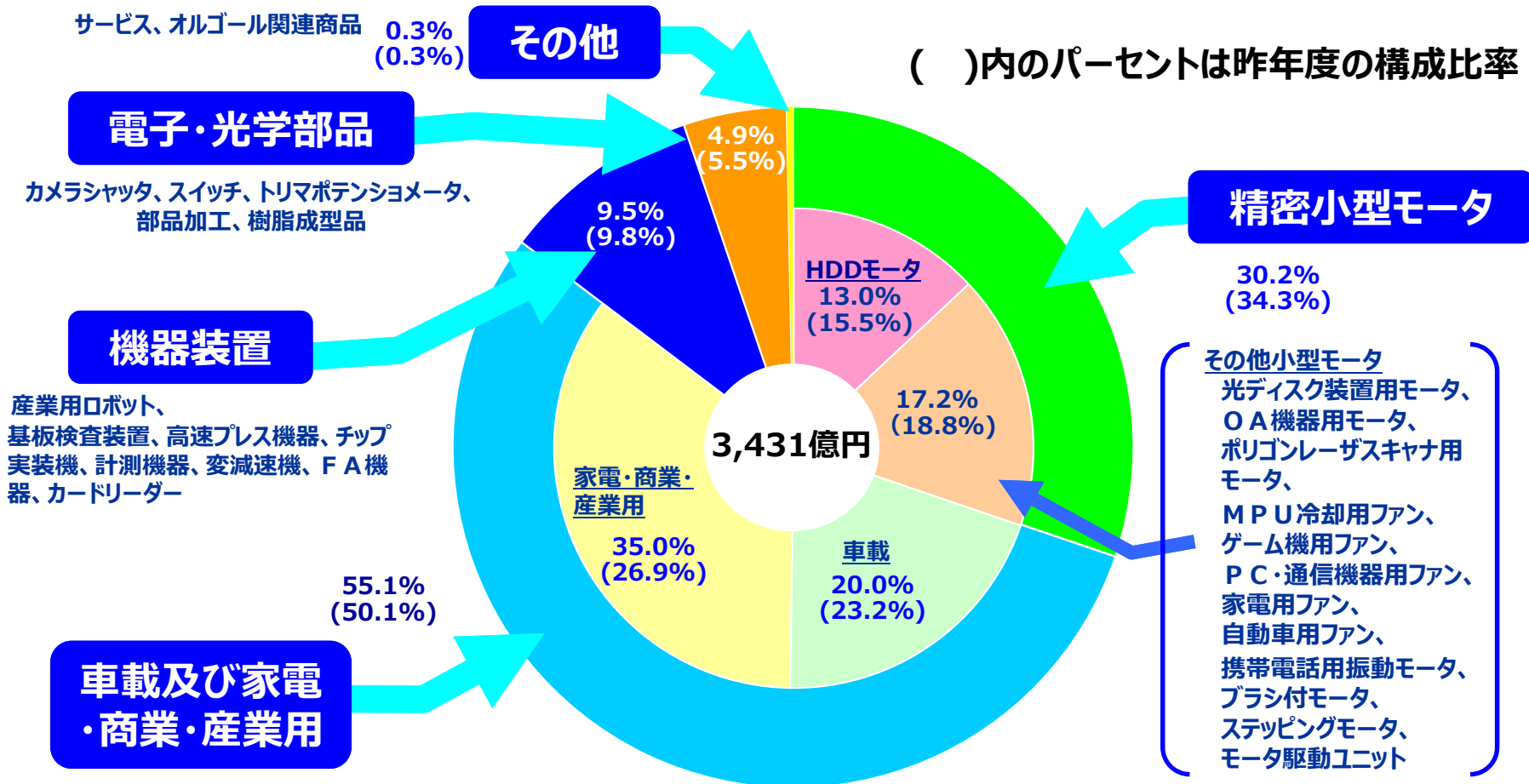
Tel : 075-935-6140

E-mail : ir@nidec.com

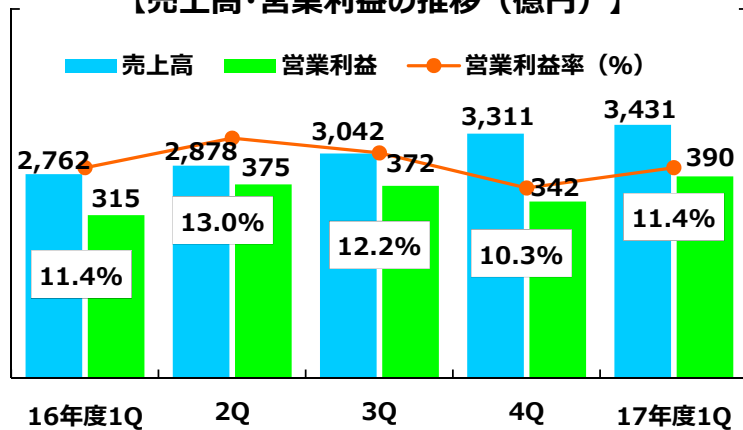
業績推移・ 製品グループ別状況

FY17/1Q製品グループ別売上構成

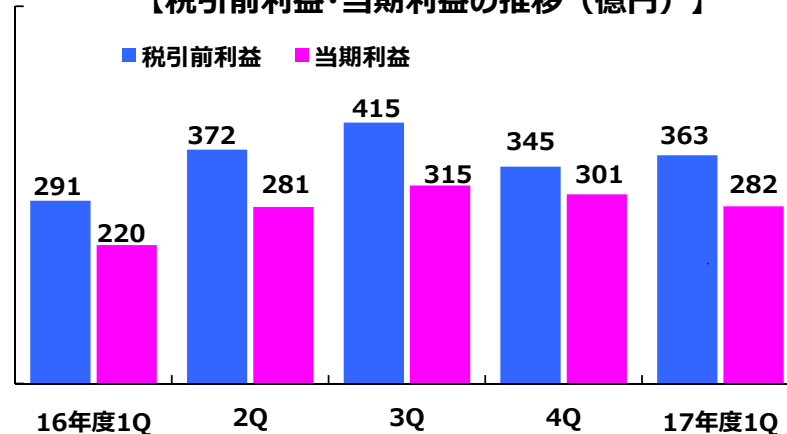
()内のパーセントは昨年度の構成比率



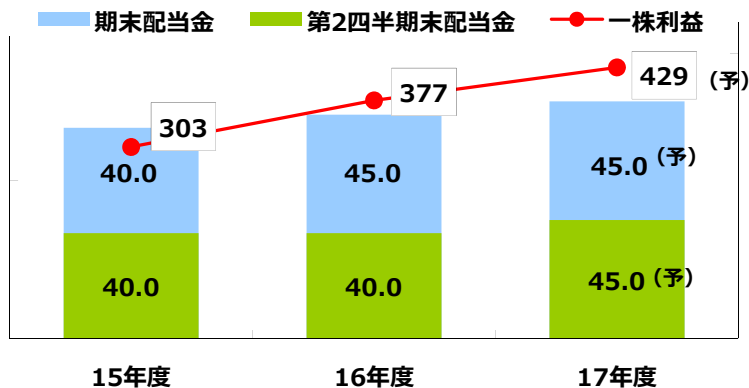
【売上高・営業利益の推移（億円）】



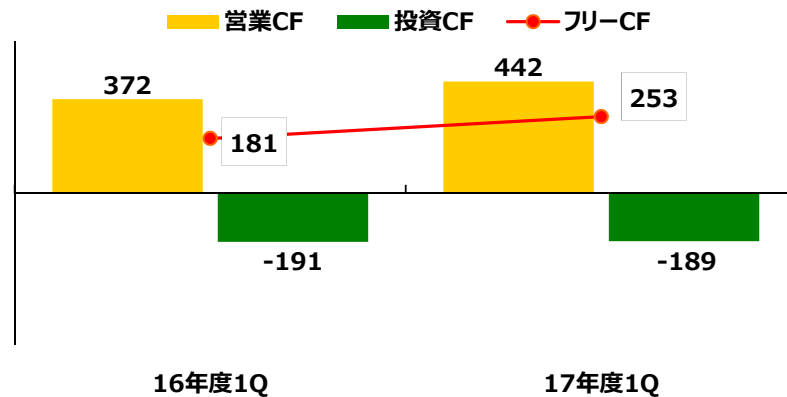
【税引前利益・当期利益の推移（億円）】



【配当金の推移（円）】

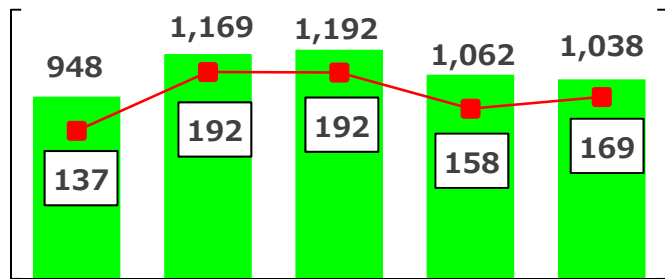


【キャッシュフローの推移（億円）】



【精密小型モータ（億円）】

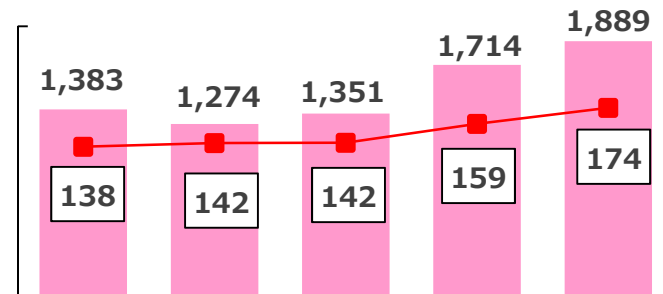
■売上高 ■営業利益



16年度1Q 2Q 3Q 4Q 17年度1Q

【車載及び家電・商業・産業用（億円）】

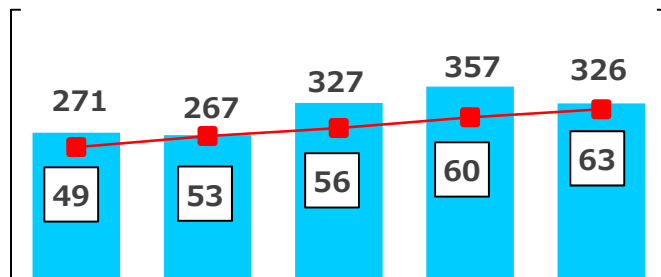
■売上高 ■営業利益



16年度1Q 2Q 3Q 4Q 17年度1Q

【機器装置（億円）】

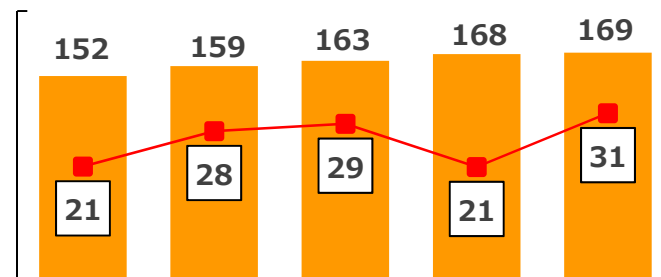
■売上高 ■営業利益



16年度1Q 2Q 3Q 4Q 17年度1Q

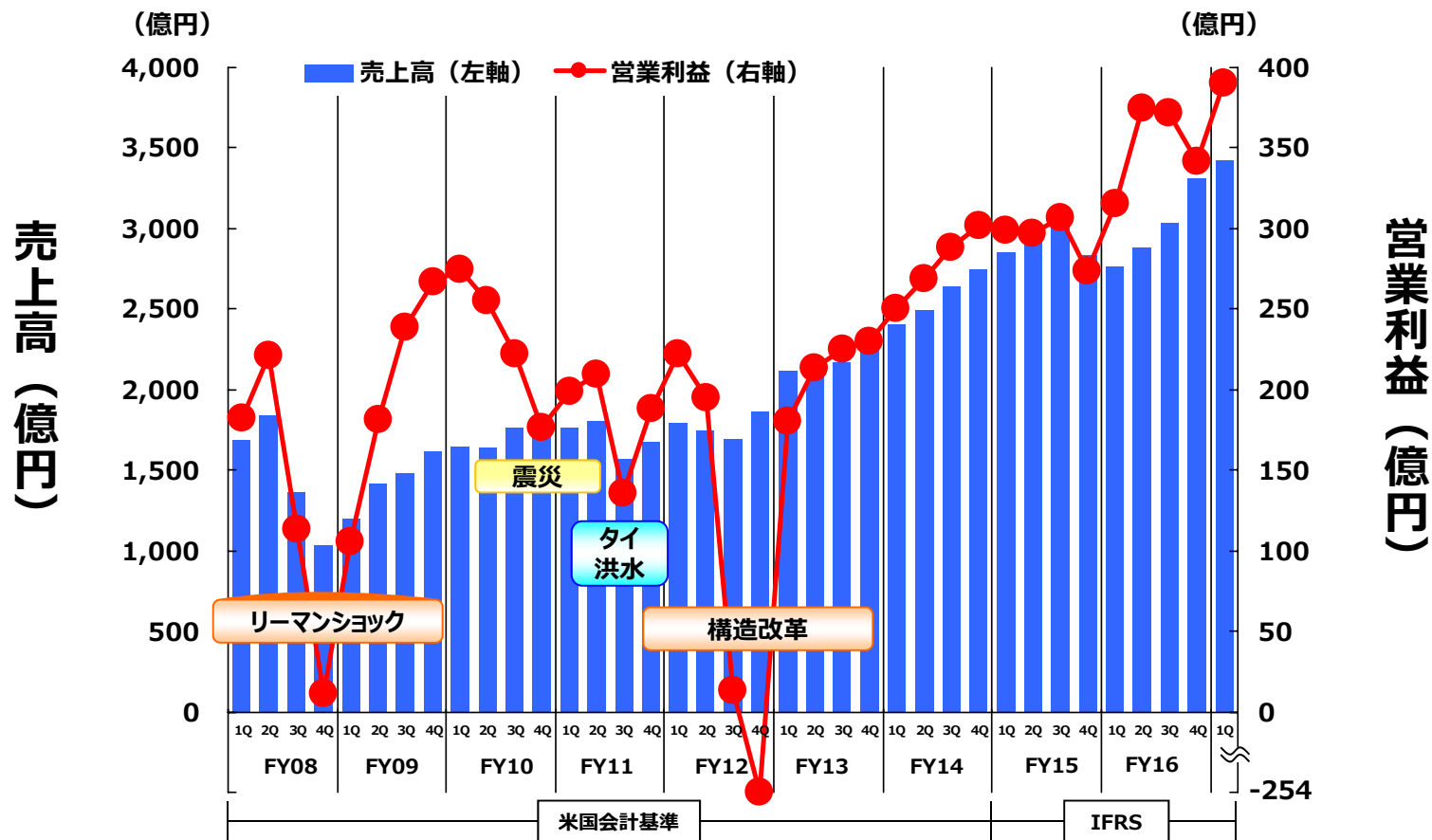
【電子・光学部品（億円）】

■売上高 ■営業利益

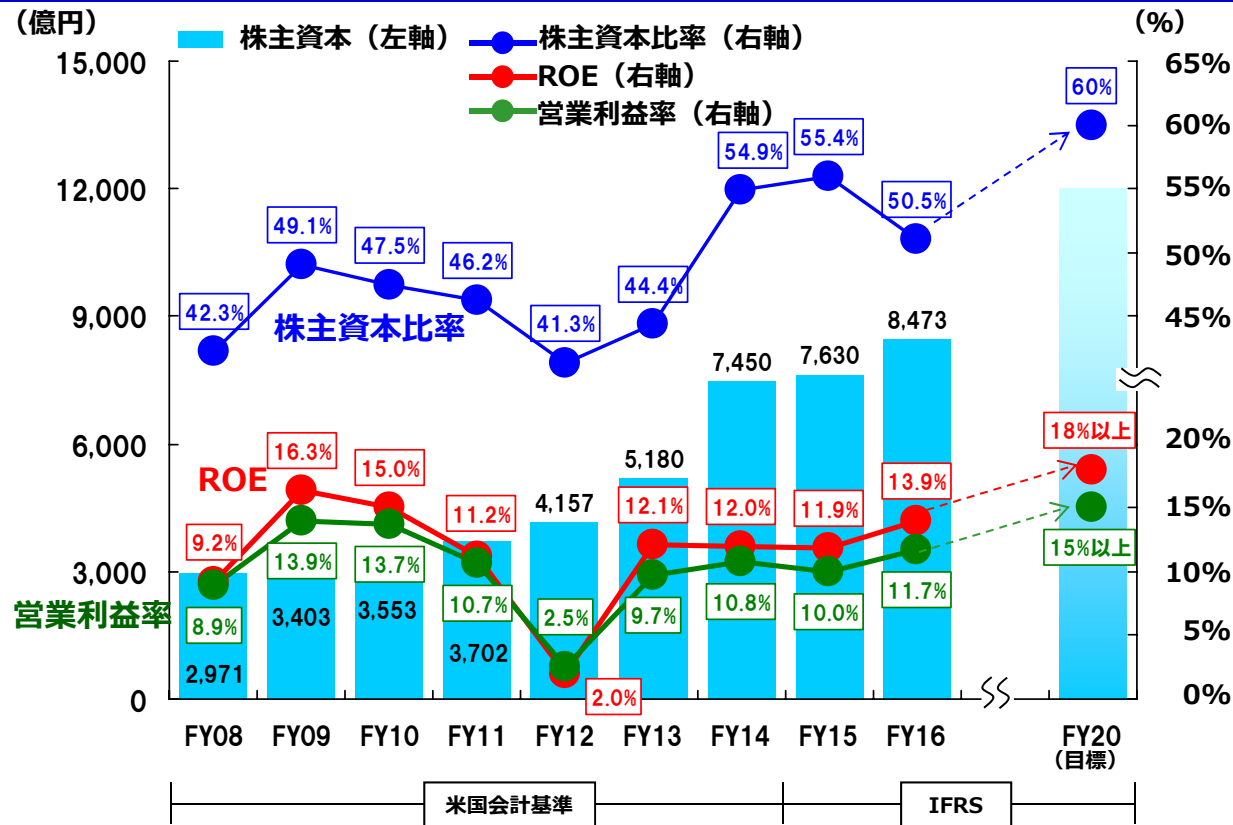


16年度1Q 2Q 3Q 4Q 17年度1Q

四半期別の業績推移（連結売上高・営業利益）



財務規律を維持・向上させながら 営業利益率15%/ROE18%を狙う



三位一体のROE向上

- ・売上高純利益率
- ・総資産回転率
- ・財務レバレッジ

米国会計基準

IFRS